

第1回中野市美術館 運営準備委員会

期日：令和8年5月20日（水）午前10時

場所：中野市役所 会議室41・42

目次

- 1 美術館とは
- 2 博物館法制度上の博物館の区分と現状
- 3 (仮称) 中野市美術館とは
- 4 中野市美術館運営準備委員会
- 5 名称
- 6 開館時間及び休館日
- 7 展示物
- 8 入館料
- 9 その他スペースの活用について

1 美術館とは

美術館とは

○法律上の定義

- ・美術館とは、「博物館法」という法律で定義されている。

博物館法では、「博物館」を歴史や芸術、自然科学などに関する資料を収集し、保管し、展示して、みんなの学びや楽しみに役立てる場所だと幅広く定義されており、法律上では美術館は博物館という大きな枠組みの中に含まれる、芸術分野を専門に扱う施設として位置づけられている。



「美術館」という独立したカテゴリーを設けているわけではない。



博物館について



博物館は、歴史や芸術（げいじゅつ）、科学技術（ぎじゅつ）、自然などに関する資料（しりょう）を収集（しゅうしゅう）・保管（ほかん）、研究、展示（てんじ）する場所です。また、実は美術館や動物園、水族館、植物園、科学館などさまざまな名前が付けられていますが、みんな博物館のなかまです。中学生以下の方は作品を無料で見ることもでき、館によっては、作品に詳（くわ）しい学芸員からの説明が受けられたり、家族で参加できるイベントがあったりと、子供から大人まで楽しめる場所です。



国立科学博物館 地球館3階
親と子のたんけんひろば コンパス

※文部科学省HPより

2 博物館法制度上の博物館の区分と現状

博物館法制度上の博物館の区分と現状

	登録博物館	博物館相当施設	博物館類似施設
定義	歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を収集し、保管し、展示して教育的配慮の下に一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、あわせてこれらの資料に関する調査研究をすることを目的とする機関で、博物館登録簿に登録されたもの	博物館の事業に類する事業を行う施設で、博物館に相当する施設として指定されたもの	博物館と同種の事業を行う施設（登録又は指定を受けていないもの）（根拠規定はないが、社会教育調査上、上記のように規定）
設置主体	地方公共団体、公益社団・財団法人等、宗教法人、日本赤十字社、日本放送協会	制限なし	制限なし
登録又は指定主体	都道府県教育委員会が登録	都道府県教育委員会が指定	なし
職員	館長、学芸員必置	学芸員に相当する職員必置	制限なし
年間開館日数	150日以上	100日以上	制限なし
資料	博物館資料があること	博物館資料を整備していること	制限なし
施設等	建物延面積165㎡以上	建物延面積132㎡以上	制限なし

※詳細は別紙【資料1】

3 (仮称) 中野市美術館とは

(仮称) 中野市美術館とは

- 博物館類似施設として、
次のように建設予定です。



公園からみた外観イメージ

・(仮称) 中野市美術館建設のコンセプト

基本計画を踏まえ、次の4つのコンセプトを基に基本設計を行っています。

①次世代を担う子どもから大人までが気軽に訪れ、楽しみながら文化芸術と触れ合い、学び、感性を養える場の提供

- ・公園の自然環境と調和する配置とします。
- ・信州中野駅や市役所に近い交通至便の地で、図書館、オアシス公園・美術館と回遊性があり、気軽に訪れやすい環境をつくれます。

②郷土作家の作品を通じ地域の魅力を再発見

- ・公園の緑地を生かした展示空間とします。
- ・可動展示パネルや展示ケースの工夫により、郷土作家の作品をより多く展示し、広く紹介、発信します。

③本市出身の著名人に係るブースを設け市の新たな魅力を発信

- ・利用者の目にとまりやすいカフェ・ラウンジにブースを配置します。
- ・中野市にゆかりのある方の作品などをディスプレイ棚等により常設展示を行い、市の魅力発信を行います。

④「くつろぎ」「交流」「表現」の空間の創出

- ・公園に開いた開放的で、ゆったりした時間の流れる癒し空間で、誰もが楽しめるカフェ・ラウンジを整備します。
- ・家具レイアウトの工夫により、ミニコンサート等も計画出来る空間とします。
- ・公園と一体となったカフェ・ラウンジで、誰もが楽しみながら、主体的に絵画等を創作体験しながら感性を養えるワークショップスペースを整備します。

付近見取図



建設地：〒380-0042 長野県中野市西条1000番地（中野市立図書館敷地内）

(1) 計画地概要

地名地番：中野市大字西条1000番地
 （中野市立図書館敷地内）
 用途地域：第1種住居地域
 防火地域等：指定なし
 建ぺい率：60%
 容積率：200%

(2) 建物計画概要

■ 建築概要

- 主要用途：美術館
- 規模：平屋
- 構造種別：鉄骨造
- 建築物の高さ：約6.5m
- 延床面積：約415㎡
- 建築面積：約415㎡
- 駐車場台数：約46台
既存図書館駐車場
- 駐輪場台数：約20台

■ 構造概要

- 耐震安全性の目標：Ⅱ類、B類、乙類
- 構造形式：耐震構造
- 架構形式：純ラーメン構造
- 基礎形式：直接基礎＋地盤改良

■ 電気設備概要

- 受電方式：低圧受電方式（※予定）
- 電灯設備：LED照明
（昼光・人感センサー、タイマー制御等）
- 情報・通信設備：構内情報通信網配管設備
音響設備
誘導支援設備
（インターホン、トイレ呼び出し）
- 防災設備：非常用照明設備
誘導灯設備
非常放送設備
自動火災報知設備
- 防犯設備：監視カメラ設備

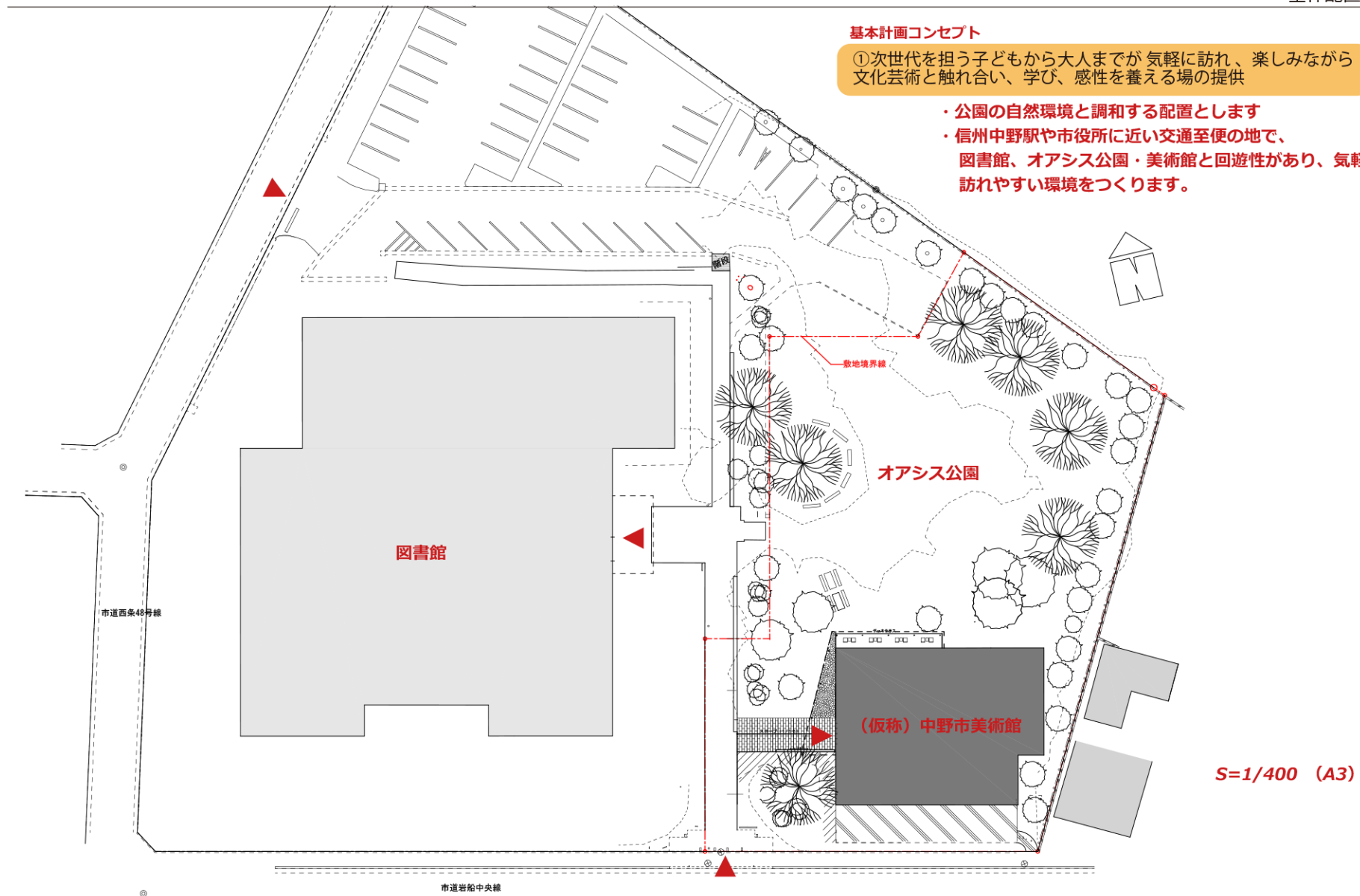
■ 機械設備概要

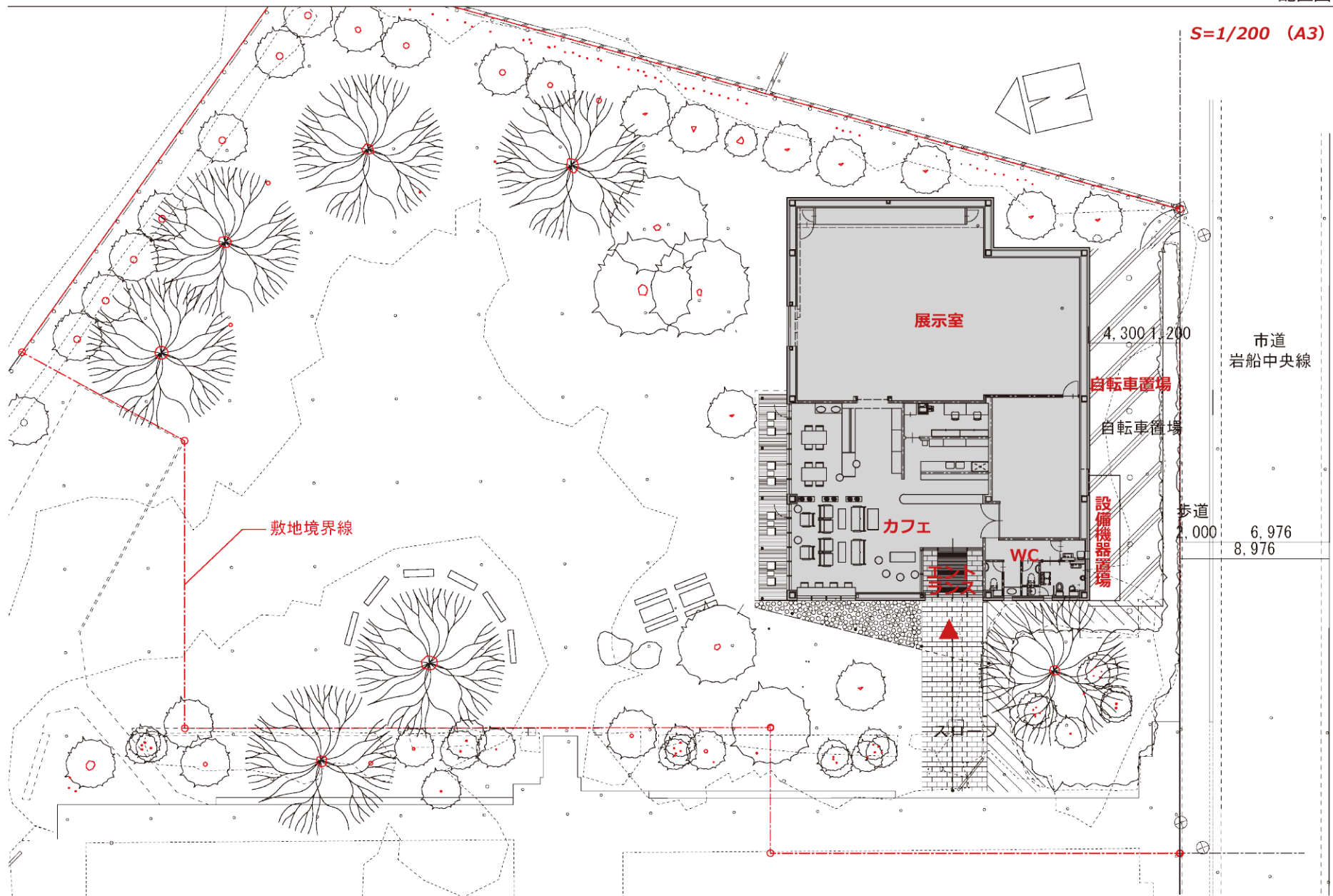
- 空調設備：空気熱源ヒートポンプパッケージエアコン
（展示室、仮収蔵庫は電熱式蒸気加湿器設置）
- 換気設備：居室（第1種換気）
倉庫等（第3種換気）、
トイレ等（第3種換気）
- 排煙設備：無窓につき避難安全検証法を活用
- 衛生器具：節水型器具
自動水栓
- 給水設備：水道直結方式
- 給湯設備：電気熱源による局所給湯方式
- 排水設備：（汚水・雑排水）
屋内分流、屋外合流の上公共下水道に接続
雨水流出抑制対策の上、公共雨水管に接続
- 消火設備：消火器

基本計画コンセプト

①次世代を担う子どもから大人までが気軽に訪れ、楽しみながら文化芸術と触れ合い、学び、感性を養える場の提供

- ・公園の自然環境と調和する配置とします
- ・信州中野駅や市役所に近い交通至便の地で、図書館、オアシス公園・美術館と回遊性があり、気軽に訪れやすい環境をつくれます。





基本計画コンセプト

④「くつろぎ」「交流」「表現」の空間の創出

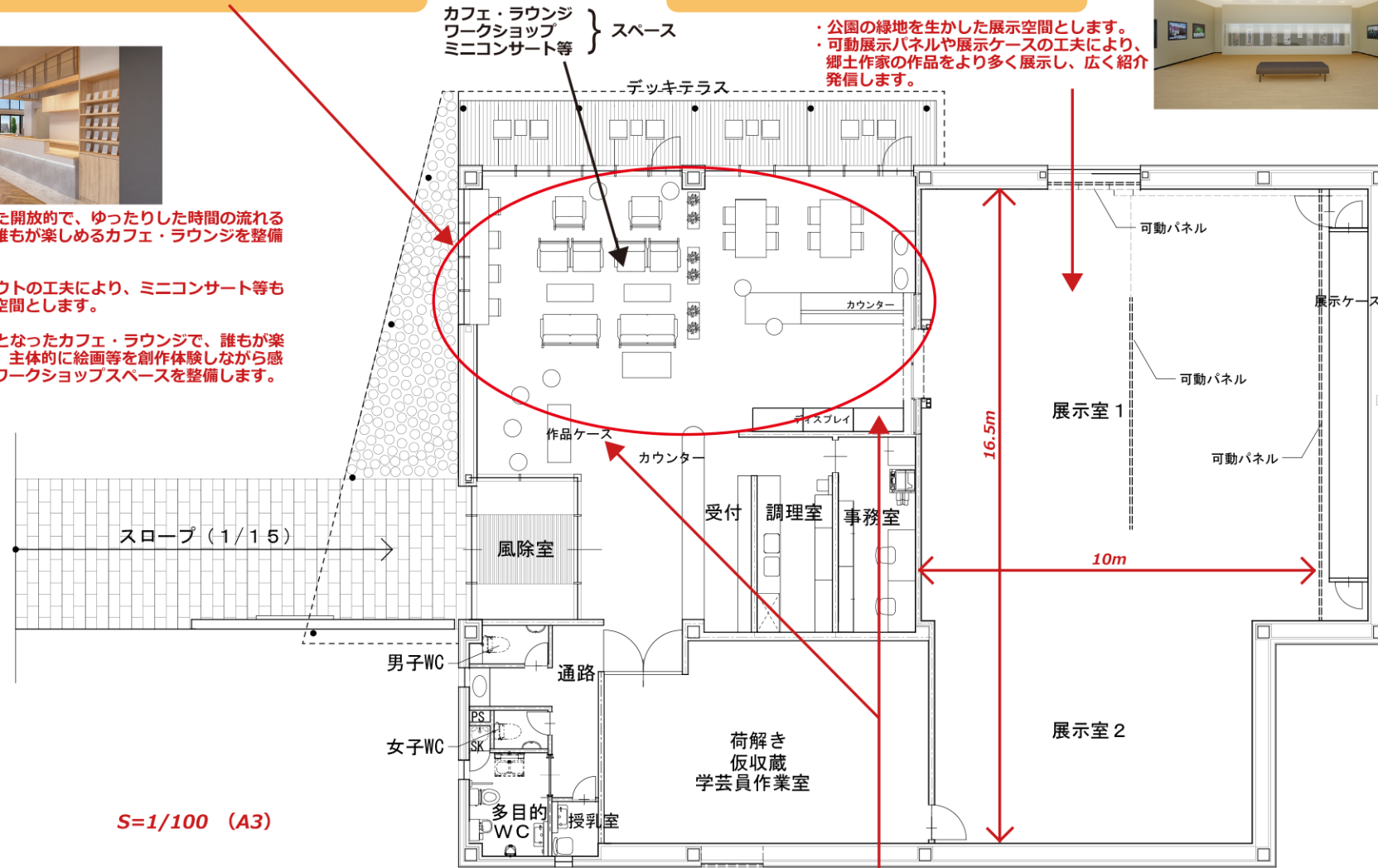


- ・公園に開いた開放的で、ゆったりした時間の流れる癒し空間で誰もが楽しめるカフェ・ラウンジを整備します。
- ・家具レイアウトの工夫により、ミニコンサート等も計画出来る空間とします。
- ・公園と一体となったカフェ・ラウンジで、誰もが楽しみながら、主体的に絵画等を創作体験しながら感性を養えるワークショップスペースを整備します。

基本計画コンセプト

②郷土作家の作品を通じ 地域の魅力を再発見

- ・公園の緑地を生かした展示空間とします。
- ・可動展示パネルや展示ケースの工夫により、郷土作家の作品をより多く展示し、広く紹介発信します。

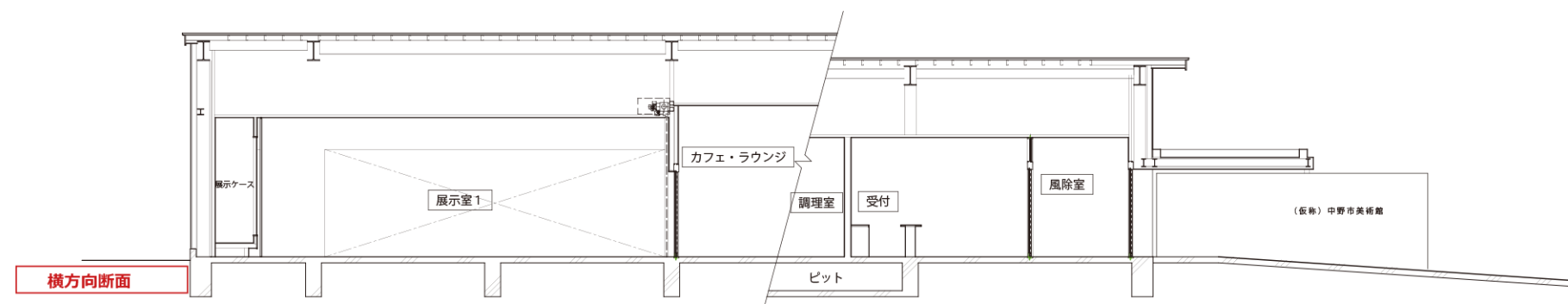
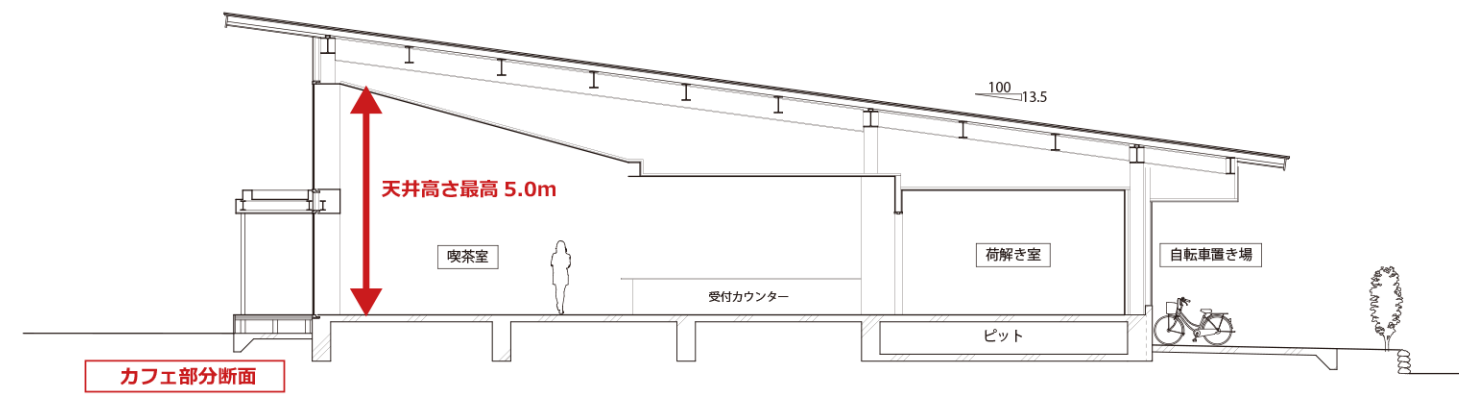
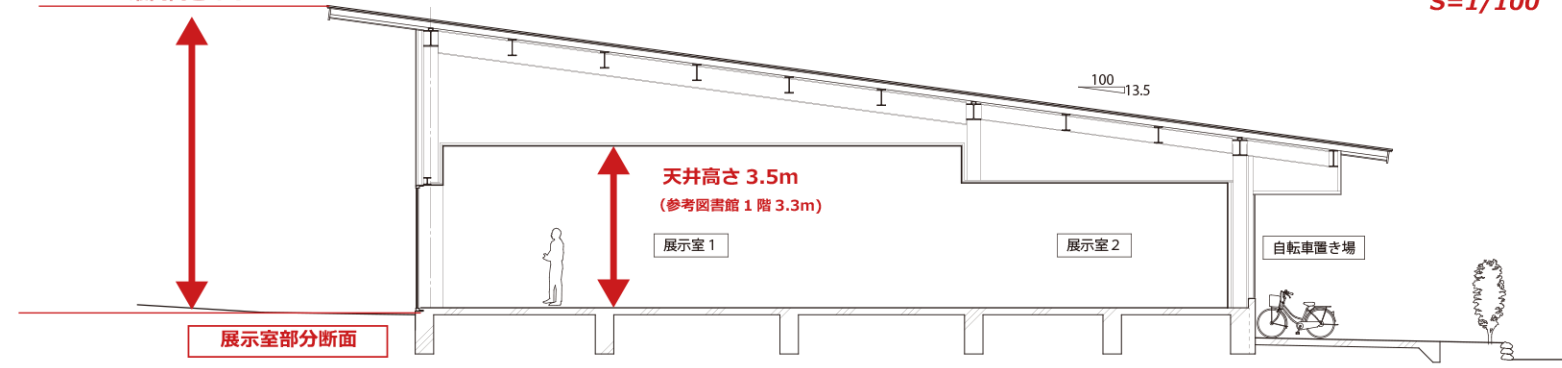


基本計画コンセプト

③本市出身の著名人に係るブースを設け市の新たな魅力を発信

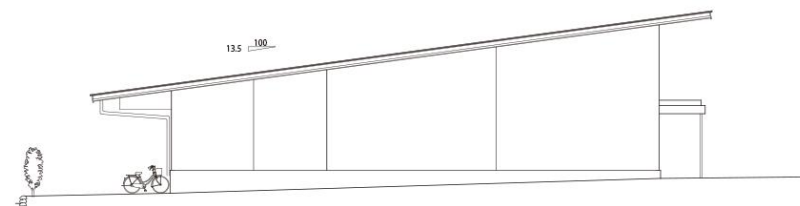
- ・利用者の目にとまりやすいカフェ・ラウンジにブースを配置します。
- ・中野市にゆかりのある方の作品などをディスプレイ棚等により常設展示を行い、市の魅力発信を行います。

図書館最高高さ 11.5m 最高高さ 6.5m 建物高さは開放的な空間を確保しつつ、周辺環境に馴染む高さとし
S=1/100 (A3)

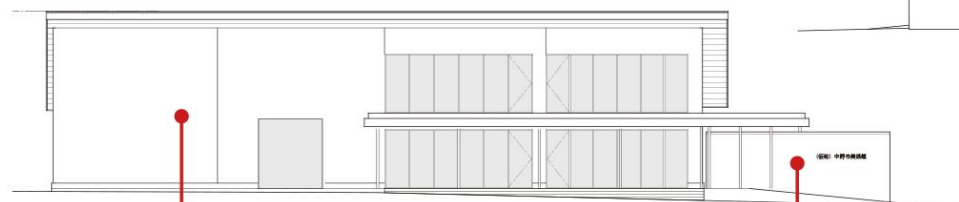




西立面 (図書館側)



東立面 (近隣住宅側)



北立面 (公園側)

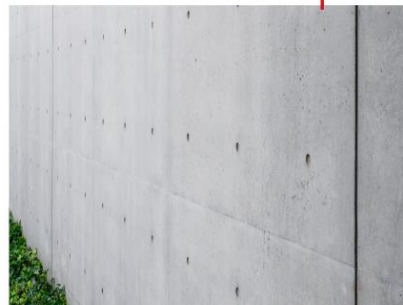


南立面 (道路側)

S=1/100 (A3)



塗り壁



打ち放しコンクリート





展示室イメージ



今後のスケジュール

	R7年度 (2025年)			R8年度 (2026年)												R9年度 (2027年)													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
設計			実施設計完了 完了設計	建設工事 公告事	建設工事 入札事	建設工事 着工									完了 引渡し														
工事	実施設計 (約3か月)			工事 入札	建設工事 (約10か月)																								
準備期間等																	シーズニング期間			美術館 供用開始 (プレオープン)									

4 中野市美術館運営準備委員会

中野市美術館運営準備委員会について

○中野市美術館運営準備委員会では、（仮称）中野市美術館の運営を中心に検討します。なお、この準備委員会でだされた意見は、今後当該美術館における条例等設置に向けた検討材料としていきます。また、当該美術館の完成後は、美術館の運営等に関する意見等を反映させていく新たな機関の設置を検討しています。

スケジュールについて

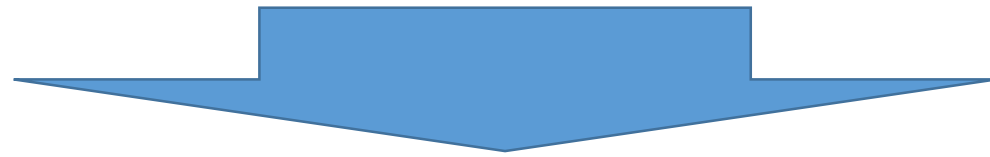
○運営等に関する令和9年度予算を算定するため、上半期を目途に検討事項を決定したい。

開催回数（日程等）	検討項目等（予定）	備考
第1回（5/20）	美術館・当該運営準備委員会について、名称等	
第2回（6/11）	開館時間及び休館日等	
第3回（6/26）	展示物、入館料等	
第4回（7/14）	その他スペースの活用方法等	
第5回（8/20）	まとめ等	

5 名称

名称について

○現在、「（仮称）中野市美術館」として表記しているが、建設後はどのような名称がよいか検討していく。



- ・ 近隣の美術館の名称を参考？愛称も必要か？【資料2】
- ・ 公募？その時期は？建設後に実際に観てからのイメージも必要か？
- ・ その他

6 開館時間及び休館日

開館時間及び休館日について

項目	内容	備考
開館時間	・何時から何時まで（季節変動）	近隣類似施設は【資料2】参照
休館日	・曜日指定 ・年末年始（12/29～1/3）	図書館との兼ね合い ※営業時間等 火曜日～金曜日 午前9時～午後8時（試行延長中） 土曜日・日曜日・祝日 午前9時～午後5時

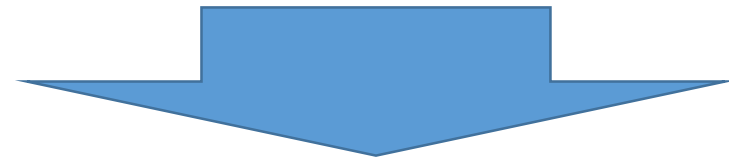


- ・開館時間は図書館と同じにする？しない？
- ・近隣類似施設と違う曜日設定？
- ・その他

7 展示物

展示物について

- 展示内容について検討していくが、ある程度のコンセプト（制約等含む）、設置可能場所（絵画、立体・彫刻等）の詳細図等が必要と考えられる。
- 展示作品種類に応じ、学芸員の配置が必要になる場合がある。

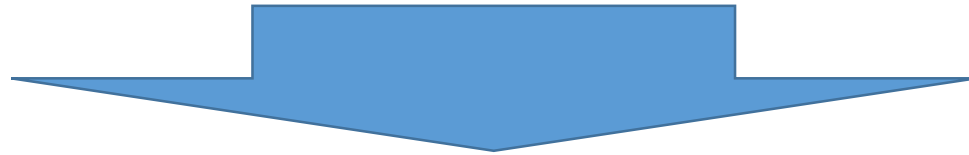


今後の会議までに事務局で資料を精査する。

8 入館料

入館料について

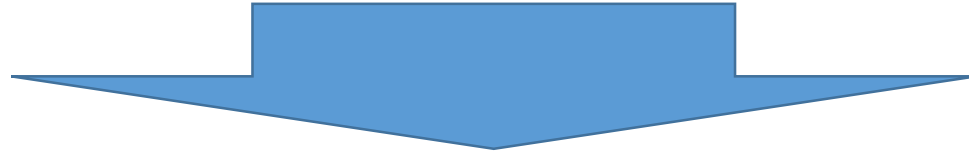
○主に次の方法で検討することができます。



- ・ 受益者負担による料金算定
- ・ 近隣同類施設等との比較による料金算定
- ・ その他

受益者負担による料金算定

○「中野市受益者負担の適正化に関する指針」による算定【資料3】



・受益者負担の設定にあたり、現在の行政サービスの受益の範囲や行政コストを把握し、その適正な負担額を決める必要があり、受益と負担の公平性を確保し、市民や利用者から理解と納得が得られる合理的な料金設定とするための基本的なルールを取り決め。

受益者負担による料金算定

「中野市受益者負担の適正化に関する指針」から、

項目	内容	適用数値等
行政コスト (P 5)	需用費、役務費、委託料、 備品購入費、修繕料、 人件費等	20,000千円
受益者負担割合 (P 6)	・ 選択的サービス ・ 公共的サービス ・ 第2エリア	50%
年間利用者 (P 7)	大人 小中学生	年間想定利用者：2万人 ※大人7割、小中学生3割と想定（近隣 美術館聞き取りによる。）

※1人当たりの単純計算

$$\begin{aligned} \text{入館料} &= \text{行政コスト} \div \text{年間利用者数} \times \text{受益者負担割合} \\ 500 \text{円} &= 20,000,000 \text{円} \div 20,000 \text{人} \times 50\% \end{aligned}$$

受益者負担による料金算定

○年間利用者数の「大人」と「小中学生以下」を考慮した、料金を次の条件により算定すると、

- ・年間利用者 大人：14,000人 小中学生以下：6,000人（合計：20,000人）
- ・行政コスト 20,000,000円
- ・受益者負担割合 50%
- ・積算は小中学生以下行政コストを基準として算定

(単位：円)

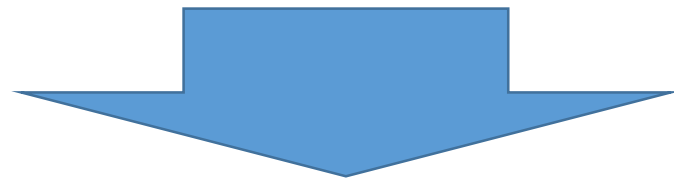
大人料金	大人行政コスト	小中学生以下 料 金	小中学生以下 行政コスト	行政コスト (合計)
696	19,500,000	42	500,000	20,000,000
679	19,000,000	83	1,000,000	
661	18,500,000	125	1,500,000	
643	18,000,000	167	2,000,000	
607	17,000,000	250	3,000,000	
571	16,000,000	333	4,000,000	
536	15,000,000	417	5,000,000	
500	14,000,000	500	6,000,000	

9 その他スペースの活用について

その他スペースの活用について

○スペースの活用について

- ・ワークショップ
- ・ミニコンサート
- ・読み聞かせ
- ・その他



- ・今後の会議にて詳細資料を提供します。